

専門部会	こんな方にお勧めです！
放射線防護部会	<p>放射線防護部会は、医療における放射線安全管理を考える専門部会です。年 2 回の部会と会誌発行のほか、医療現場における被ばく線量の実態や診断参考レベルに関する調査、コメント・声明の発信、医療被ばく相談に関する実践型のセミナー、医療被ばくに関する疑問や不安の解消と情報発信を目的とした市民公開シンポジウムの開催などを行っています。</p> <p>次に該当する方々を中心に、多くの皆様の入会をお待ちしております！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これから放射線防護に関する研究に取り組んでいきたい若手の方 ・医療被ばく相談に関する知識や技術を身につけたい若手・中堅の方 ・医療現場における放射線の安全利用について一緒に考えていきたい方 ・国内外の放射線防護に関する研究動向や規制動向に詳しくなりたい方 ・放射線防護に関するさまざまな分野の専門家との人脈を広げていきたい方
計測部会	<p>計測部会では、放射線物理から臨床での計測、と広い分野で必要な技術を提供し、学び研究することができる専門部会です。</p> <p>セミナーでは、放射線線量計を自作して校正までの簡易線量計作製セミナー、漏えい線量測定を自分達で行うためのサーバイメータ活用セミナー、線量測定の基礎となかなか恥ずかしくて聞けない疑問、質問を匿名で行う診断 X 線領域の線量測定基礎 web セミナーを提供しています。</p> <p>次に該当する方々を中心に、多くの皆様の入会をお待ちしております！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DRL の値と自施設の装置の値との比較をしたいけど、よく分からない方！ ・放射線の線量測定がよく分からない、もっと詳しくやりたい方！ ・線量測定の基礎から応用、校正、漏えい線量測定についてもっと学びたい方！
画像部会	<p>「全ての放射線技術学は、画像研究に通ずる！」</p> <p>放射線技術学の研究において画像を取り扱う研究（画像研究）は、重要なテーマであり、さらに他分野研究を円滑にするツールとなり得ます。画像部会は、これら画像研究の専門であり、多くの会員が画像研究に取り組めるような、または別分野の専門家が視点を広げることができるようなセミナーや情報提供を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DR セミナー <p>DR の基本特性を客観的に解析、理解することができるようになります。参加者には、解析用マクロの配布を行っています。</p> ・ROC セミナー <p>ROC・FROC 観察者実験用ソフトウェア ROC Viewe の正しい使用方法を学ぶことで、主観的評価法を適正に研究に応用できるようになります。</p> ・臨床画像評価セミナー <p>物理特性と主観的評価の両方を組み合わせることで、本当の意味での「画質＋診断における有用性」を理解することができます。</p> ・医用画像処理プログラミングセミナー <p>プログラミング技術の向上だけでなく、画像処理や認識技術の基を理解し、論理的に計算手順を考える事ができるように進めていきます。</p> ・その他 <p>総会、秋季学術大会での企画や無料で利用できるデータベースなど研究に役立つ情報を提供しています。</p> <p>画像部会への加入は、研究の視点を広げ、研究を魅力あるものとして皆様の研究を”彩らせる”と信じております。ぜひ、画像部会へ加入いただき、未来の放射線画像研究の発展に協働していただきたい！</p>
撮影部会	<p>撮影部会では、核医学以外のほとんどのモダリティを対象に“よりよい撮影（撮像）技術”を目指して一般、CT、MR の各分科会が単独または合同で下記の活動を行なっています。</p> <p>一般分科会は、一般撮影、マンモグラフィ、血管撮影、超音波、骨密度、歯科など多くのモダリティを担当しています。学術大会では皆さまが聴きたいと思っているモダリティや臓器をテーマにワークショップを開催しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルマンモグラフィを基礎から学ぶセミナー

	<p>他の専門部会と協力して臨床に役立つ情報を提供しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳房撮影ガイドライン・精度管理研修会の開催 <p>多くの方に認定資格を取得していただけるので、たいへん好評です。今後も継続していきます。</p> <p>CT分科会は、学術大会でのワークショップを通じて臨床に役立つ最新の情報を提供し、参加いただいた皆様と意見交換を行いながらCT撮影技術の向上に取り組んでいます。長年取り組んできた成果は「X線CT撮影における標準化～GALACTIC～」として発刊され、多くの会員の皆様に臨床で活用いただいています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CT応用セミナー <p>CT画像の性能評価に関する内容を中心に、質の高い研究発表から論文化の方法を習得していただける内容になっています。</p> <p>MR分科会は、MRI検査の原理、検査技術、安全管理及び標準化について学術大会でのワークショップやセミナーを通じて会員の皆さまに最新の情報を提供しています。撮影部会員になると学術大会では毎回立ち見が出る内容の教育講演や技術講演について、部会誌より講演資料を閲覧しながら拝聴することができます。</p> <p>撮影部会では各分科会の活動を通じて、検査技術の向上に向けてより多くの会員の皆様と知識と技術を共有しながら学術研究を遂行していきます。そして、会員の皆様が参加して良かったと思える撮影部会を目指して活動しています。</p>
核医学部会	<p>【か】 たくるしい間柄はありません！学会やセミナー、Facebookで全国の会員と楽しく繋がれます。</p> <p>【く】 なんを皆で共有・解決します！！オンラインジャーナルクラブ（OJC）で論文執筆からアクセプトまでスイスイです。</p> <p>【い】 つでも相談できるチューターが全国各地に！全チューターと部会委員の連携で専門的なアドバイスをお届けします。</p> <p>【が】 ぞうセミナーに技術研究会、基礎から研究まであなたに合わせた優しいサポートが受けられます！</p> <p>【く】 リエイティブでイノベティブな核医学部会で一緒に1UPを目指してみませんか？</p>
放射線治療部会	<p>放射線治療部会では、放射線治療装置の立ち上げや品質管理、最新の放射線治療情報等に関して、学術講演、セミナーおよびメルマガ配信等を行っています。</p> <p>このような活動を通して、皆さまの研究活動のお役に立てればと考えています。</p> <p>なお、セミナー情報は治療部会に入会いただいている方を中心に情報提供しておりますので、次に該当される方はぜひ放射線治療部会への入会をご検討ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放射線治療分野の研究に興味がある方 ・放射線治療業務、品質管理を行っている方 ・放射線治療の認定資格を目指している方 ・放射線治療装置の立ち上げを担当する方
医療情報部会	<p>「情報を制する者は戦いを制す」ということわざのとおり、今後は情報の活用が重要になってきます。医療情報部会では良質なデータ生成から情報活用（学術研究活動）までを学べる様々な機会を提供しています。具体的には RIS/PACS/線量管理システムなどの構築手順や運用・管理手法をはじめ、人材育成や経営・経営的な情報の利活用方法を学ぶことができます。</p> <p>次に該当される方はぜひ医療情報部会への入会をご検討ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報システムや装置更新の際により良い環境づくりを目指したい方 ・専門でやっているモダリティにプラスアルファの強みが欲しい方 ・部門全体を俯瞰できるキーパーソンを目指す方 ・情報を活用した研究方法が分からない方 ・医療情報（運用・研究・法律）に関する情報収集や疑問を解決したい方